

023 最初の奇跡(カナでの婚礼)

ヨハネによる福音書 2 : 1 ~ 11

→この奇跡は、ヨハネによる福音書のみに出て来る（この体験をしたのは、ヨハネだけで、この時、マタイはまだ弟子ではなく、ここにはいなかった）。

▶イエスの母（ヨハネによる福音書 2 : 1 ~ 5）

01 三日目（→審問の日から1週間後、7日目）に、ガリラヤの**カナ**で婚礼（→1週間続く）があって、イエスの母がそこにいた。

→イエスの母、マリアはカナの南約 16 kmにある**ナザレ**に暮らしていた。ヨハネの福音書では、「マリア」の名前は出てこない（ヨハネ 19 : 25 ~ 27）。

02 イエスも、その弟子たちも婚礼に招かれた。

→イエス（ラビ）と弟子（タルミディム）の一体の関係

03 ぶどう酒が足りなくなったので、母がイエスに、「ぶどう酒がなくなりました（困ったわ、どうしましょう）」と言った。

→招待する新郎新婦にとって、大きく面目を失うことになる。



04 イエスは母に言われた。

「婦人よ（=グネイ、グナイ：ギリシア語）、わたしとどんなかわりがあるのです。わたしの【時】はまだ来ていません。」

→わたしの時はまだ来ていません：イエスは、自らの死と復活、すなわち神の子としてのまことの栄光があらわれる時（=父なる神の御心を全うする時）について述べている。

05 しかし、母は召し使いたちに、「この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください」と言った。

▶イエス（ヨハネによる福音書 2 : 6 ~ 10）

06 (さて、) そこには、ユダヤ人が清めに用いる石の水がめが六つ置いてあった。いずれも二ないし三メートル（≒390）入りのものである。

→石の水がめ：土器と違い、清めることができる（→清めの洗い）。宗教熱心なユダヤ人たちは、食前と食後に手を洗った。石の水がめは、食事中に卓上で指先を洗うための「フィンガーボウル」である。

→その死骸が土器の中に落ちた場合（→それらの一つが土器に落ちると）、その中のものはすべて汚れる。その土器は壊す（レビ記 11 : 33）。

07 イエスが、「水がめに水をいっぱい入れなさい」と言われると、召し使いたちは、かめの縁まで水を満たした。

08 イエスは、「さあ、それを飲んで宴会の世話役のところへ持って行きなさい」と言われた。召し使いたちは運んで行った。

→石の水がめの水（=フィンガーボウル）を飲むことは、ユダヤ人には考えられないことである。

09 世話役はぶどう酒に変わった水の味見をした。このぶどう酒がどこから来たのか、水をくんだ召し使いたちは知っていたが、世話役は知らなかったので、花婿を呼んで、10 言った。

「だれでも初めに良いぶどう酒を出し、酔いがまわったころに劣ったものを出すものですが、あなたは良いぶどう酒を今まで取って置かれました。」

→人々がぶどう酒の質と味を吟味するため、最高級のぶどう酒が祝宴の早い時期に振舞われた。

▶弟子たち（ヨハネによる福音書2：11）

11 イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行って、その栄光（→神の力の啓示）を現された。それで、弟子たちはイエスを信じた（→イエスの死と復活までを理解したのではない）。

→最初のしるし：メシア性を示す、セメイオン、セイメイオン（ギリシア語）が奇跡の意味で使われている。

【参考】新約聖書における「時」

マタイによる福音書	9:15 イエスは言われた。「花婿と一緒にいる間、婚礼の客は悲しむことができるだろうか。しかし、花婿が奪い取られる時が来る。そのとき、彼らは断食することになる。」
マルコによる福音書	2:20 しかし、花婿が奪い取られる時が来る。その日には、彼らは断食することになる。
マルコによる福音書	4:29 実が熟すと、早速、鎌を入れる。収穫の時が来たからである。」
マルコによる福音書	14:41 イエスは三度目に戻って来て言われた。「あなたがたはまだ眠っている。休んでいる。もうこれでいい。時が来た。人の子は罪人たちの手に引き渡される。」
ルカによる福音書	1:20 あなたは口が利けなくなり、この事の起こる日まで話すことができなくなる。時が来れば実現するわたしの言葉を信じなかったからである。」
ルカによる福音書	4:13 悪魔はあらゆる誘惑を終えて、時が来るまでイエスを離れた。
ルカによる福音書	5:35 しかし、花婿が奪い取られる時が来る。その時には、彼らは断食することになる。」
ルカによる福音書	13:35 見よ、お前たちの家は見捨てられる。言うておくが、お前たちは、『主の名によって来られる方に、祝福があるように』と言う時が来るまで、決してわたしを見ることがない。」
ルカによる福音書	17:22 それから、イエスは弟子たちに言われた。「あなたがたが、人の子の日を一日だけでも見たいと望む時が来る。しかし、見ることはできないだろう。」
ヨハネによる福音書	2:4 イエスは母に言われた。「婦人よ、わたしとどんなかわりがあるのです。わたしの時はまだ来ていません。」
ヨハネによる福音書	4:21 イエスは言われた。「婦人よ、わたしを信じなさい。あなたがたが、この山でもエルサレムでもない所で、父を礼拝する時が来る。」
ヨハネによる福音書	4:23 しかし、まことの礼拝をする者たちが、霊と真理をもって父を礼拝する時が来る。今がその時である。なぜなら、父はこのように礼拝する者を求めておられるからだ。」
ヨハネによる福音書	5:25 はっきり言うておく。死んだ者が神の子の声を聞く時が来る。今やその時である。その声を聞いた者は生きる。」
ヨハネによる福音書	5:28 驚いてはならない。時が来ると、墓の中にいる者は皆、人の子の声を聞き、
ヨハネによる福音書	7:6 そこで、イエスは言われた。「わたしの時はまだ来ていない。しかし、あなたがたの時はいつも備えられている。」
ヨハネによる福音書	7:8 あなたがたは祭りに上って行くがよい。わたしはこの祭りには上って行かない。まだ、わたしの時が来ていないからである。」
ヨハネによる福音書	7:30 人々はイエスを捕らえようとしたが、手をかける者はいなかった。イエスの時はまだ来ていなかったからである。」
ヨハネによる福音書	8:20 イエスは神殿の境内で教えておられたとき、宝物殿の近くでこれらのことを話された。しかし、だれもイエスを捕らえなかった。イエスの時がまだ来ていなかったからである。」
ヨハネによる福音書	12:23 イエスはこうお答えになった。「人の子が栄光を受ける時が来た。」

ヨハネによる福音書	13:1 さて、過越祭の前のことである。イエスは、この世から父のもとへ移る御自分の時が来たことを悟り、世にいる弟子たちを愛して、この上なく愛し抜かれた。
ヨハネによる福音書	16:4 しかし、これらのことを話したのは、その時が来たときに、わたしが語ったというのをあなたがたに思い出させるためである。」
ヨハネによる福音書	16:25 「わたしはこれらのことを、たとえを用いて話してきた。もはやたとえによらず、はっきり父について知らせる時が来る。
ヨハネによる福音書	16:32 だが、あなたがたが散らされて自分の家に帰ってしまい、わたしをひとりきりにする時が来る。いや、既に来ている。しかし、わたしはひとりではない。父が、共にいてくださるからだ。
ヨハネによる福音書	17:1 イエスはこれらのことを話してから、天を仰いで言われた。「父よ、時が来ました。あなたの子があなたの栄光を現すようになるために、子に栄光を与えてください。
使徒言行録	13:11 今こそ、主の御手はお前の上を下る。お前は目が見えなくなって、時が来るまで日の光を見ないだろう。」するとたちまち、魔術師は目がかすんできて、すっかり見えなくなり、歩き回りながら、だれか手を引いてくれる人を探した。
ガラテヤの信徒への手紙	6:9 たゆまず善を行いましょう。飽きずに励んでいれば、時が来て、実を刈り取ることになります。
テサロニケの信徒への手紙Ⅱ	2:8 その時が来ると、不法の者が現れますが、主イエスは彼を御自分の口から吐く息で殺し、来られるときの御姿の輝かしい光で滅ぼしてしまわれます。
テモテへの手紙Ⅱ	4:3 だれも健全な教えを聞こうとしない時が来ます。そのとき、人々は自分に都合の良いことを聞こうと、好き勝手に教師たちを寄せ集め、
ヘブライ人への手紙	8:8 事実、神はイスラエルの人々を非難して次のように言われています。「『見よ、わたしがイスラエルの家、またユダの家と、／新しい契約を結ぶ時が来る』と、／主は言われる。
ヨハネの手紙Ⅰ	2:18 子供たちよ、終わりの時が来ています。反キリストが来ると、あなたがたがかねて聞いていたとおり、今や多くの反キリストが現れています。これによって、終わりの時が来ていると分かります。
ヨハネの黙示録	11:18 異邦人たちは怒り狂い、／あなたも怒りを現された。死者の裁かれる時が来ました。あなたの僕、預言者、聖なる者、／御名を畏れる者には、／小さな者にも大きな者にも／報いをお与えになり、／地を滅ぼす者どもを／滅ぼされる時が来ました。」
ヨハネの黙示録	14:7 大声で言った。「神を畏れ、その栄光をたたえなさい。神の裁きの時が来たからである。天と地、海と水の源を創造した方を礼拝しなさい。」
ヨハネの黙示録	14:15 すると、別の天使が神殿から出て来て、雲の上に座っておられる方に向かって大声で叫んだ。「鎌を入れて、刈り取ってください。刈り入れの時が来ました。地上の穀物は実っています。」